

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA

SIENTA

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

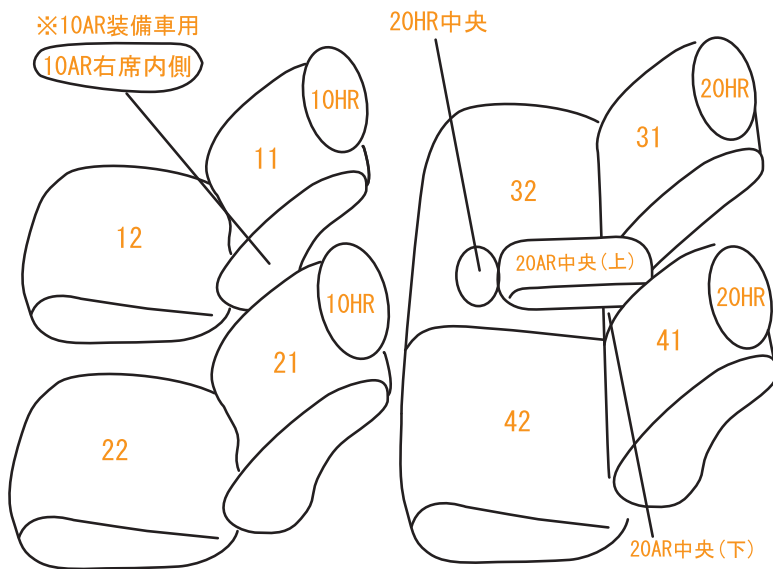
…> 05-24

シートカバーの装着方法

…> 25-26

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (14mm)
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の事前による製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



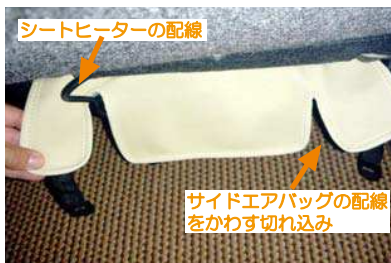
- 1 始めにシート背面下からシート裏にゴムで固定されている生地を、図のように外します。



- 2 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。図の矢印部分、シートの軸回りは隙間が大変狭くなっています。シートを後ろへ倒した状態で生地を入れ込み、その状態から前にシートをリクライニングさせると生地が奥へ入っていきます。



- 4 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。図のようにカバーはシートヒーター装備車・サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにカバーに切れ込みを入れてあります。該当する車両は配線部分をかわして生地を引き出して下さい。



- 5 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 6 カバー両側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



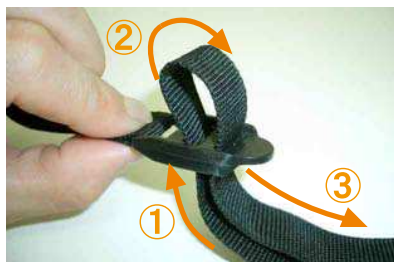
- 7 シートの付け根部分は隙間が狭くなっています。ヘラなどでリクライニングレバー側へ向けて入れ込むようにすると、生地が綺麗に収まります。



- 10 引き出したベルトを5ページ4番で引き出した生地に付いているバックルを通して固定します。



- 8 カバー前側についているベルトをスライドレバーの上を通して、シート背面へ入れ込みます。ベルトはシート裏の金属バーなどの上を通すようにして下さい。



- 11 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまいます。ご注意ください。



- 9 シートの背面から入れ込んだベルトを引き出します。



- 12 5ページ4番で引き出した生地に付いているゴムを、シート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



- 13 6ページ12番のゴムを、シート裏の金属部分に図のように引っ掛けて固定します。

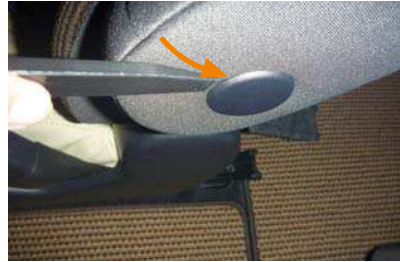


- 14 シート背面の生地は図のようになります。生地が図のようにたるみがありますが、背もたれカバーを装着すると、こちらの部分はカバーの中へ隠れます。※10ページ16番参照



- 15 カバーのラインを整えて、1 列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

アームレスト装備車はアームレストを外してカバーの装着を行います。



- 1 アームレスト装備車はアームレストを外してカバーの装着を行います。始めにヘラなどを使用して、アームレストの軸部分に付いている図のキャップを外します。



- 2 ソケットレンチなどを使用してボルトを外します。(ソケット14mm)



- 3 ボルトを外すと、図のようにアームレストが外れます。



- 4 カバー側面のファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 5 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。まず台座の片側のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



- 8 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。図のようにカバーはシートヒーター装備車・サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにカバーに切れ込みを入れていきます。該当する車両は配線部分をかわして生地を引き出して下さい。



- 6 生地の伸びを利用して、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 9 5ページ1番で外した生地をめくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



- 10 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



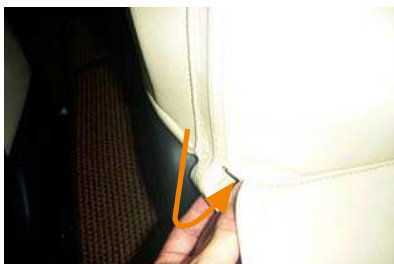
- 13 8ページ8番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。シートヒーターやサイドエアバッグ装備車は、配線部分に注意して作業を行って下さい。



- 11 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 14 カバー背面下に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 12 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 15 金属フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



16 カバー背面下は図のようになります。



17 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

2列目運転席側座面の装着方法



- 1 シート全体にカバーをかぶせます。



- 4 バックル部分の生地を馴染ませると図のように仕上がります。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。生地は運転席側（マジックテープが付いている方）と中央（ベルトが付いている方）にあります。



- 5 2番で入れ込んだ生地（運転席側）を背面側から引き出し、生地が付いているマジックテープをシート裏の図の部分に巻き付け固定します。固定する際、図の金属バーの上を通して下さい。



- 3 バックル部分の位置が合うようにカバー全体を馴染ませた後、バックル部分の穴からバックルを取り出します。
※図は運転席側のバックルですが、中央側も同様に取り出します。



- 6 外側面の生地裏についているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。
※前側にもマジックテープが付いていますので、同様に直接貼り付け固定します。



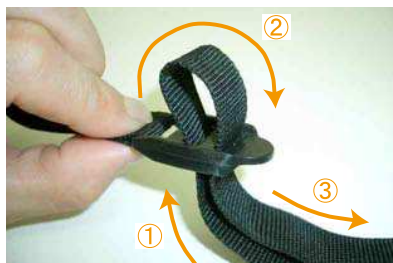
- 7 外側面の後ろ側に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 8 ゴムをシート裏に回し、図の部分に引っ掛け固定します。



- 9 11ページ2番で入れ込んだ生地（中央）を背面側から引き出し、生地に付いているベルトをシート裏を通して、カバー前側に付いているバックルと固定します。詳しい固定方法は10番を参照して下さい。



- 10 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまいます。ご注意ください。



- 11 内側面に付いているマジックテープを、図のシート裏の金属バーに巻き付けて固定します。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けますが、一部取付方法が異なる箇所がある為、13ページの13番～15番をご覧ください。

Step 4

2列目運転席側背もたれの装着方法



- 13 助手席側（運転席側と異なる部分）の説明です。
バックル部分に生地をなじませます。



- 1 始めにシートを倒し、背面側にある2箇所のピンを内張り剥がし等で外します。



- 14 バックル部分にある目隠し用生地に付いているゴムに金属フックを取り付けます。



- 2 背面生地を固定しているフックを外します。フックはシート裏で固定されています。



- 15 ゴムを内側面を通し、シート裏で固定します。
※以上が、運転席側と異なる部分になります。他の部分は一部形状は異なりますが運転席側と同様に取り付けます。



- 3 2番で固定を外した生地をめくり上げるとプラスチックカバーがゴムで固定されている為、ゴムを外します。



- 4 内側のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



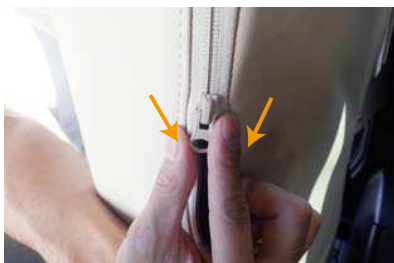
- 7 カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 8 13ページ3番で固定を外したプラスチックカバーを開け、5番で入れ込んだ生地を引き出します。



- 6 カバーをシート全体に馴染ませ、生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。ファスナーの端は生地の内側へ入れ込みます。



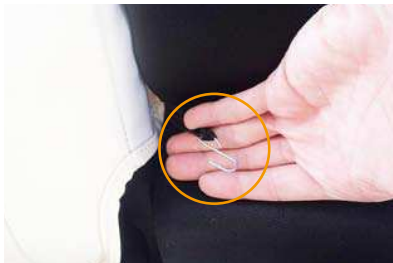
- 9 図の位置にある、生地をめくり上げます。



- 10 14ページ9番でめくり上げた生地を覆うようにして、図の位置にある針金の通った純正シート生地にフックを引っ掛け固定します。



- 13 引き出したゴムを14ページ9番で生地をめくり上げた所にあるフレームの穴にフックを引っ掛け、ゴムを固定します。



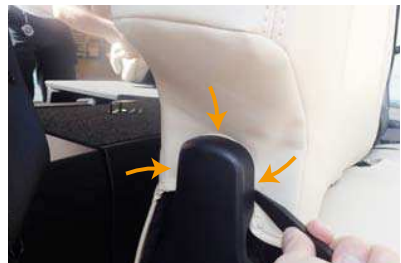
- 11 カバーの内側面（アームレスト横）に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 14 14ページ8番で開けたプラスチックカバーを閉じて、13ページ3番で外したゴムを元に戻します。



- 12 ギョムをシートとアームレストの隙間に入れ込み、背面側から引き出します。



- 15 外側面の軸部分に生地を入れ込みます。



16 13ページ1番で外したピンを元に戻します。



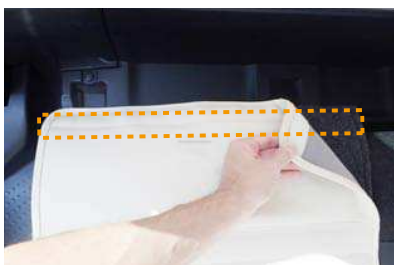
19 リクライニングレバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。



17 カバー背面中央部分の生地裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



20 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



18 カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。
この後、13ページ2番で外した背面生地を固定しているフックを元に戻します。

Step 5

ヘッドレストの装着方法



- 1 1列目ヘッドレストです。
カバーを図のように裏返してヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。カバーは板状のプラスチックが付いている方が前です。



- 4 プラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 2 ヘッドレストのラインに合わせて、左右均等にカバーを引き上げてヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でプラフックを固定します。



- 6 ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 7** 2列目ヘッドレストです。
ヘッドレストの前側から後ろに向かってカバーをかぶせます。



- 10** ヘッドレスト裏のマジックテープを固定します。



- 8** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 11** ヘッドレストをシートに戻します。
カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。
左右と中央のヘッドレストは形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 9** ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でブラックを固定します。

Step 6

1 列目アームレストの装着方法



- 1 1 列目アームレスト装備車は、背もたれカバーに穴開け加工が必要です。背もたれカバーが正常に装着できていることを確認します。カバーに穴明け加工した後は、カバーをずらしたりすることができなくなるのでご注意ください。



- 2 生地表面からアームレストの軸部分に触り、丸く突起した部分と、ボルトを固定していた穴の部分を確認します。確認ができればその位置にペンなどで印を付けます。



- 3 2番で印を付けた部分をつなくように、カッターやハサミを使い図のように生地を切り取ります。この際シートを傷付けたりしないようにご注意ください。



- 4 3番で開けた穴から内側を見て、シート表皮の穴と同様の大きさまで生地を切り取ります。3番の穴の状態ではアームレストの可動時に強い生地同士の摩擦が生じます。必ず行って下さい。



- 5 図のように生地を切り取ります。いきなり大きく開けようとせず、最小は少し小さめに穴を開けて、徐々に広げるようにすると切り過ぎることがなくなります。



- 6 アームレストを元に戻します。キャップの付け忘れにご注意下さい。



- 7 アームレストをシートに戻した状態でカバーの装着を行います。
アームレスト先端までしっかりとカバーを入れ込み、アームレストのラインに合わせて全体にカバーをかぶせます。



- 10 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



- 8 アームレストの軸部分に生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 9 アームレストを立てて反対側の軸部分にも生地をしっかりと入れ込みます。

Step 7

2列目アームレストの装着方法



- 1 2列目アームレストの下部分の装着方法です。カバーを横からスライドさせるようにしてかぶせます。助手席側の背もたれを倒し、一番前にスライドさせた状態にすると作業が行いやすくなります。



- 2 カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 カバー裏のファスナー（2箇所）を閉じます。



- 4 カバー裏のマジックテープを直接貼り付けて固定します。この際、プラスチックカバーの隙間に生地を入れながらマジックテープを貼り付けるイメージで作業を行って下さい。



- 5 背面側の完成図です。



- 6 カバー前側の両端に付いている固定部材をプラスチックカバーの隙間（両端）に入れ込みます。



- 7 カバーのラインを整えて2列目アームレスト下側の完成です。



- 10 カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 8 2列目アームレストの上部分の装着方法です。カバーを半分程裏返し、シートにかぶせます。



- 11 アームレスト上下の隙間に生地を入れ込みます。



- 9 アームレスト全体にカバーをかぶせます。



- 12 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



13 アームレスト裏側でファスナーを閉じます。



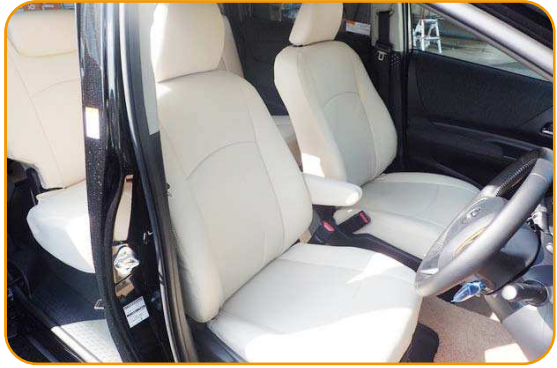
14 ファスナーの両端は、カバーの内側に入れ込みます。



15 カバーのラインを整えて、2列目アームレスト上側の完成です。

完成図

1 列目 >



< 2 列目



背面 >





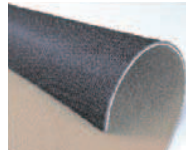
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使用前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816